

基幹品目

ねぎ

～新規栽培者の確保によるさらなる産地の拡大～

1 県内の主な産地（R 4 年度 県農産課調べ）

岡山市（47ha）、真庭市（14ha）、奈義町（14ha）

2 生産状況（農林水産統計）

区 分	H30	R 元	R 2	R 3	R 4	R 4 /H30
栽培面積(ha)	163	154	151	152	155	95.1%
生産量(t)	2,400	2,380	2,070	2,120	2,250	93.8%
産出額(億円)	10	9	9	9	—	—%

3 特長

- ・青ねぎ、白ねぎともに市場出荷のほか契約栽培に取り組んでいる。

（青ねぎ）

- ・県南部を中心に県内各地で生産されており、一部でハウスを導入した周年栽培が行われている。
- ・岡山市の「牧石ねぎ」は、地域団体商標を取得し、年間を通して栽培されており、品質の良さで高評価を得ている。

（白ねぎ）

- ・県北部を中心に生産されており、県内全域で作付けが可能な品目である。
- ・新たに野菜価格安定制度に加入する産地があるなど、規模拡大が進んでいる。



〈振興方針〉

- ・担い手の確保・育成による産地の維持・拡大
- ・排水対策の徹底による収量、品質の向上
- ・高温や病害虫に強いなど地域に適した品種の選定